



10周年の記念に
色とりどりのドレスで歌う
コーラスサークルのみなさま

尾山様：これまで仕事ばかりの人生だったので、入居当初は何もする気がおきなくてボーッとしていました。そんなとき先生から「外に出なきゃ駄目よ」とアドバイスをいただきました。60代で日本舞踊をはじめ、70歳で藤娘を踊りました。

Q サークルに入ってから変わったことは？

尾山様：私は英語教室やフォトクラブに行ったり、パソコンを使ったりしています。今は動画配信サイトを見るのが楽しみなんです。若い頃はよく映画音楽を聴いていたけど、最近のお気に入りには星

尾山様：発表会も最初は足が震えたけれど、だんだんお客さんの顔も見られるようになってきましたね。
細井様：先生の教え方が素晴らしいの。私たちが歌っているととても楽しいです。
高森先生：熊本県立劇場のコンサートホールで歌ったこともありますよ。みなさん本当に堂々としていました。自信があるから緊張しないんだと思います。



たかもりいくこ
高森郁子先生

野源さん：とても元気になるんですよ。

高森先生：サークルの時間にみなさんが大きな声で歌って、一週間の思いを発散して、そしてまた次の一週間がんばってもらえたらいいなと思っています。

Q コーラスサークルの今後は？

高森先生：やるからには成長がなければ続かないと思っていますので、練習は厳しいです。でも、みなさん向上心があり、しっかりついてきてくれます。

細井様：先生の指導は、絶対に責めるような言い方はしないから、もし厳しいことを仰っても当然だと思えます。

尾山様：本当にアメとムチが上手なんです。



高森郁子先生プロフィール
熊本在住。ソプラノ、イタリアオペラ歌手の第一人者。

入居者さまに
お聞きしました

私たちのシニアライフ

in
グランガーデン
熊本



おやまとみこ
尾山トミ子さま

Q 入居されたきっかけは？
尾山トミ子様（以下、尾山様）：東京で暮らしていましたが、主人が熊本の出身で、帰省時にこちらに見学に伺い、すぐに気に入って契約して帰ってきました。もう入居して16年になりますが、私も主人も元気です。

歌を通じて新たな 生活の楽しみ発見

尾山様・細井様の暮らし

細井幸子様（以下、細井様）：私は熊本の出身で、20代前半から半世紀ほど関東で暮らしていました。主人も亡くなったので地元に戻ろうと思っていたときにグランガーデンを教えてくださいました。

Q 講師高森先生との出会いは？

尾山様：たまたまお友達から「コーラスやらない？」と声をかけてもらったんです。歌は嫌いじゃないし「いいわよ」って即決でコーラスサークルに参加しました。

細井様：音楽は免疫力を高めるっていうし、生活とは切り離せないですよ。サークルで指導いただいている高森先生は熊本シテオペラ協会のプリマドンナをされていて、それがご縁で初めてオペラを観に行っただけです。題目はイタリア語の『蝶々夫人』で、本当に素晴らしい涙が落ちました。

尾山様：オペラなんてなかなか縁がないので、みんなで軽い気持ちで伺ったんですが、会場中に響き渡る素晴らしい歌声に感動しました。

高森郁子先生（以下、高森先生）：講師として来ていても、みなさんの前で本格的なオペラを歌う機会はなかなかありませんでしたからね。

Q サークルの活動は？

尾山様：先生がとても優しいんです。誰にでも明るいし、みんなの話を聞いてくれる。先生への信頼から、15年間続けられています。

細井様：選曲もとてもいい。年に2回は発表会をしますが、お客さんも一緒に歌えるような曲ばかり選んでくれます。みんなで歌う雰囲気はまた素敵です。

高森先生：歌は暗譜してもらうので、最初の頃は一曲を歌うのに半年かかっていました。それが、どんどん覚えるのも早くなってきて。最近では一日で一曲歌えるようになってきました。なにより声はどんどん若くなっていくんですよ。表情もとても豊かです。

す。信頼しているから素直に受け止めます。信じているから素直に受け止めます。

高森先生：みなさんが元気に参加してくれると安心するし、とても嬉しいです。たくさん楽しんでもらうためには元気であることが必須。誰かに話すことも大事だけど、自分で歌って発散するのも大事ですよ。

細井様：新型コロナの影響で今はサークルもお休みになって、やっぱり少し寂しいですね。再開されるのを心待ちにしています。



ほそいさちこ
細井幸子さま